

この度の不適正事案の発生につきましては、徹底した社内調査を行った上で、本日、事故者を始めとした関係者への処分を行いました。

今回の不適正処理事案が、お客さま、道路管理者、交通管理者、お取引先等関係の皆様にご迷惑をおかけし、信頼を損ねる結果となりましたことについて、当社の経営を預かる代表取締役社長として真摯に反省し、改めて深くお詫び申し上げます。

現在、全社を挙げて、再発防止に向けた取組を徹底して実施しているところですが、東京都からの指導監督や監査等委員会からの指摘を踏まえ、引き続き、当社におけるコンプライアンス意識の浸透やガバナンスの強化に向けて、代表取締役社長としての責任の下、社の先頭に立って取り組むことで、お客さまを始めとした関係者の皆様からの信頼回復を果たしてまいります。

令和2年10月30日

東京水道株式会社 代表取締役社長 野田 数